

平成28年度予算見積調書

課室名： 少子政策課
 担当名： 総務・子育てムーブメント担当
 内線： 3343 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B105	パパ・ママ応援ショップ事業費			一般会計	民生費	児童福祉費	児童福祉総務費	子育て環境づくり対策費		
事業期間	平成19年度～	根拠法令	パパ・ママ応援ショップ事業実施要綱			戦略項目	01	子育ての安心		
					分野施策	010101	子育て支援の充実			
<p>1 事業概要 子育て世帯への優待制度である「パパ・ママ応援ショップ」事業や、乳幼児連れの外出を支援する「赤ちゃんの駅」登録事業を通じ、企業や地域社会全体で子育て家庭を支える気運を醸成するとともに、子育て家庭が「地域に支えられている」「子どもを持って良かった」と実感できる社会づくりを進める。 (1) パパ・ママ応援ショップ事業費 6,958千円 (2) 赤ちゃんの駅設置事業費 195千円</p>				<p>5 事業説明 (1) 事業内容 ア パパ・ママ応援ショップ事業 6,958千円 協賛店舗新規開拓費用等 イ 赤ちゃんの駅登録事務 195千円 ステッカー送付代 (2) 事業計画 子育て世帯への優待制度である「パパ・ママ応援ショップ」事業や乳幼児連れの外出を支援する「赤ちゃんの駅登録事業」を通じ、「子育てムーブメント」の社会全体への一層の浸透を図る。 「パパ・ママ応援ショップ」事業 ・子育て家庭の利便性の向上のため、地域企業に強い広報力を有する企業による協賛店の新規開拓委託を行う。 ・パパ・ママ応援ショップや赤ちゃんの駅、ママ・リフレッシュ協賛店舗等に関する情報も検索できる少子化対策総合サイトの管理運営委託を行う。 「赤ちゃんの駅」登録事業 ・「赤ちゃんの駅」(授乳・おむつ替えができる施設)の設置促進を図るための登録事業を行う。 (3) 事業効果 地域社会全体で子育て家庭を支えようという意識が向上し、子育て家庭の孤立化を防止できる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 平成28年4月から子育て支援パスポート事業を展開する41道府県との連携開始予定</p>						
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>										
<p>3 地方財政措置の状況 なし</p>										
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2人=19,000千円</p>										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との対比
決定額	7,153	諸収入	150					7,003	36,793	
前年額	43,946		99					43,937		